

遠軽町子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査結果報告書

(就学児童)

令和6年3月

遠 軽 町

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の概要	1
	(1) 調査目的	1
	(2) 調査対象及び調査方法	1
	(3) 配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
	(1) 数値の基本的な取り扱いについて	1
II	就学児童調査結果	2
1	回答者の属性	2
2	家族の状況について	2
3	子どもの育ちをめぐる環境について	4
4	子どもの保護者の就労状況について	6
5	妊娠・出産・子育てと就労の継続について	16
6	小学校就学後の放課後の過ごし方について	18
7	子育て環境や支援について	25
8	調査票	31

I 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、「遠軽町子ども・子育て支援事業計画」策定のための基礎資料として、対象となるお子さんの保護者の就労状況、サービス利用の実態、子育てに関する意識・意見を把握することを目的に実施したものです。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	町内の就学児童のいる世帯
配布数	342
抽出法	無作為抽出
調査方法	案内文にて調査依頼、WEB調査にて回収
調査時期	令和6年1月
調査地域	遠軽町全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	342
有効回収数	198
有効回収率	57.9%

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ②基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。
- ④【前回調査との比較】は、本町において平成30年に実施した「子ども・子育て支援事業計画策定に伴うアンケート調査」との比較を行ったものである。

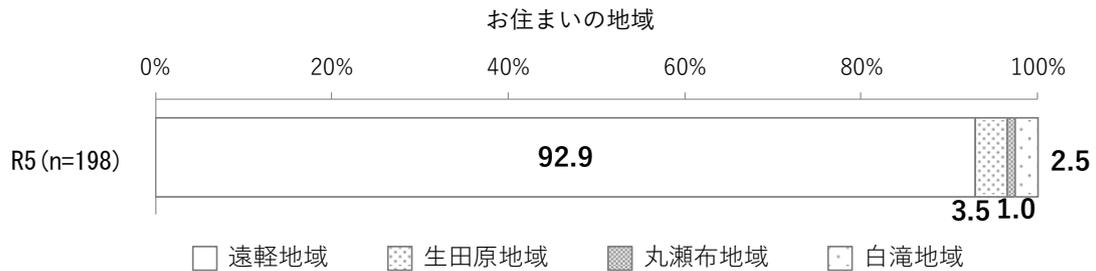
Ⅱ 就学児童調査結果

1 回答者の属性

1. お住まいの地域

問1 お住まいの地区はどちらですか。

住まいの地域は、「遠軽地域」が92.9%と最も多く、「生田原地域」(3.5%)、「白滝地域」(2.5%)、「丸瀬布地域」(1.0%)となっている。

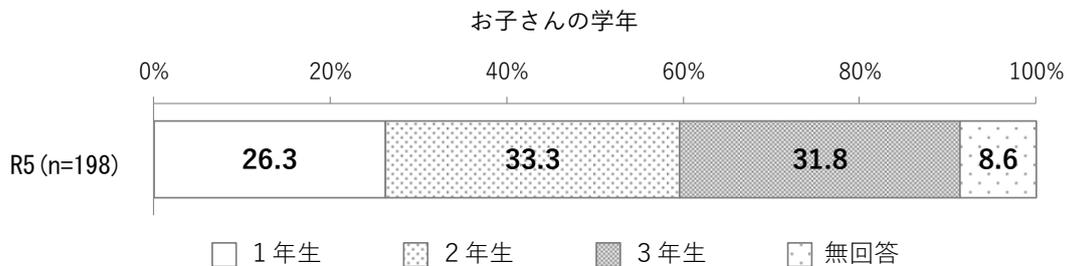


2 家族の状況について

1. お子さんの学年

問2 宛名のお子さんの生年月月をご入力ください。(□内に数字を入力)

子どもの学年は、「2年生」が33.3%と最も多く、次いで「3年生」(31.8%)、「1年生」(26.3%)となっている。



2. きょうだいの人数

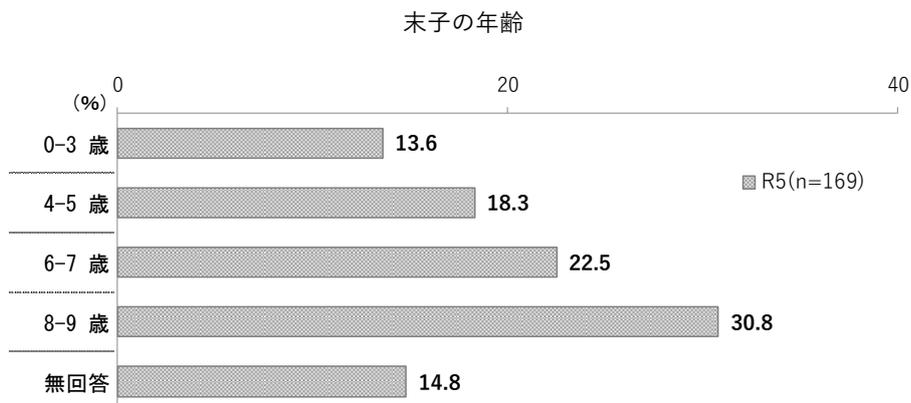
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をお答えください。また、お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下の子の方の生年月をお答えください。（□内に数字を入力）

きょうだいの人数は、「2人」が52.5%と最も多く、次いで「3人」（22.7%）、「1人」（14.6%）、「4人」（7.1%）、「5人」（3.0%）となっている。



・末子の年齢

末子の年齢は、「8-9歳」が30.8%と最も多く、次いで「6-7歳」（22.5%）、「4-5歳」（18.3%）、「0-3歳」（13.6%）となっている。



3. 回答者

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

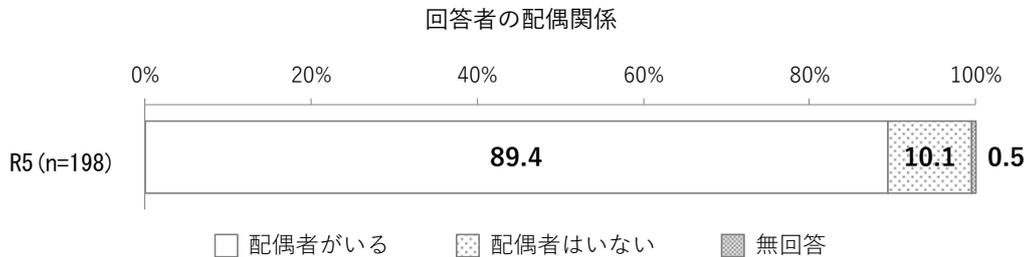
回答者は、「母親」（76.8%）、「父親」（22.7%）となっている。



4. 回答者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

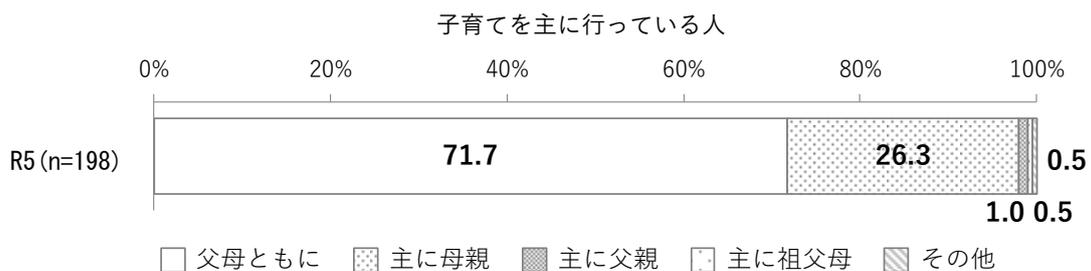
回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」(89.4%)、「配偶者はいない」(10.1%)となっている。



5. 子育てを主に行っている人

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が71.7%と最も多く、次いで「主に母親」(26.3%)、「主に父親」(1.0%)、「主に祖父母」(0.5%)となっている。



3 子どもの育ちをめぐる環境について

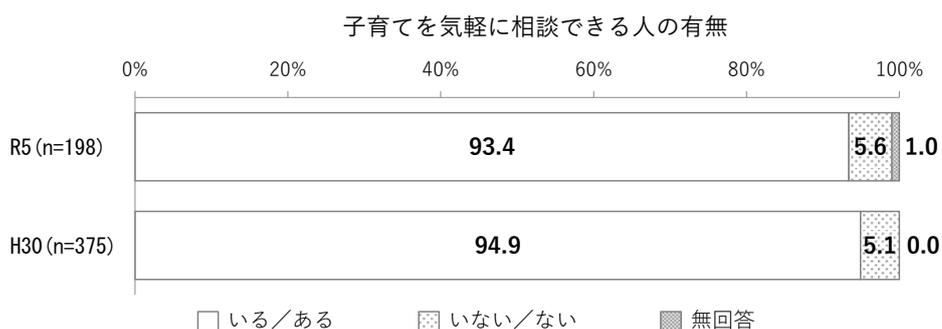
1. 子育てを気軽に相談できる人の有無

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

子育てを気軽に相談できる人の有無では、「いる／ある」(93.4%)、「いない／ない」(5.6%)となっている。

【平成30年度との比較】

平成30年度と比べると、大きな違いは見られない。



1-1. 相談先

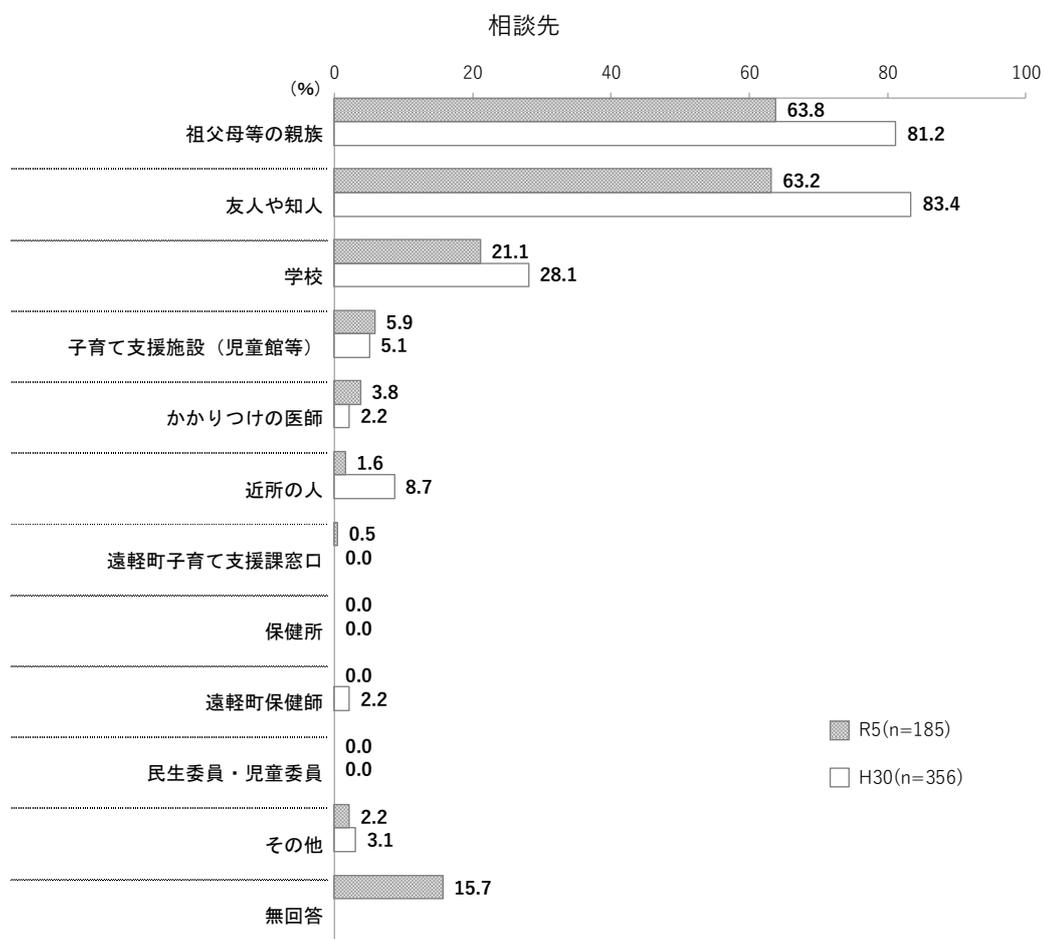
問 7 で「1. いる／ある」に○をした方におうかがいします。

問 7-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
（あてはまる番号 3 つまで）

相談先は、「祖父母等の親族」が 63.8% と最も多く、次いで「友人・知人」(63.2%)、「学校」(21.1%)、「子育て支援施設（児童館等）」(5.9%) などとなっている。

【平成 30 年度との比較】

平成 30 年度と比べると、「友人・知人」が 20 ポイント、「祖父母等の親族」が 17 ポイント、「学校」が 7 ポイント低くなっている。



4 子どもの保護者の就労状況について

1. 母親の就労状況

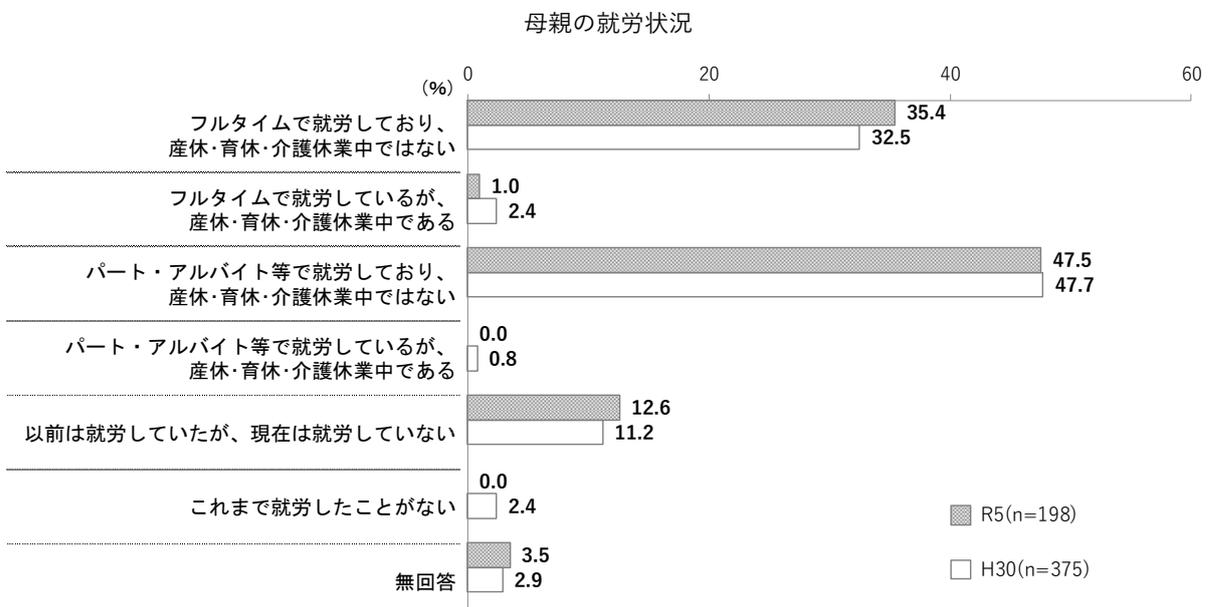
問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、農業、家族従事者含む）についてお答えください。

(1) 母親【父子家庭の場合、記入は不要です】

母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が47.5%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(35.4%)、「以前は就労していたが現在はしていない」(12.6%)、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(1.0%)となっている。

【平成30年度との比較】

平成30年度と比べると、大きな違いは見られない。



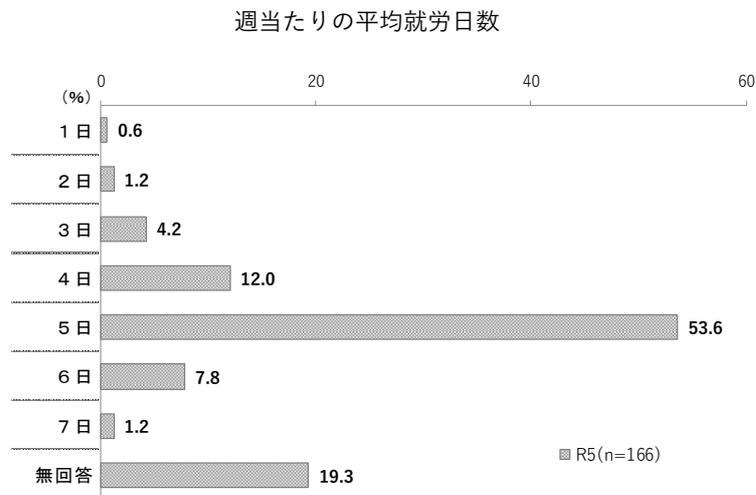
1-1. 母親の平均就労日数と平均就労時間

問8(1)-1～(2)-2は問8(1)で「1～4.(母親が就労している)」に○をつけた方にうかがいます。

問8(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字を入力)

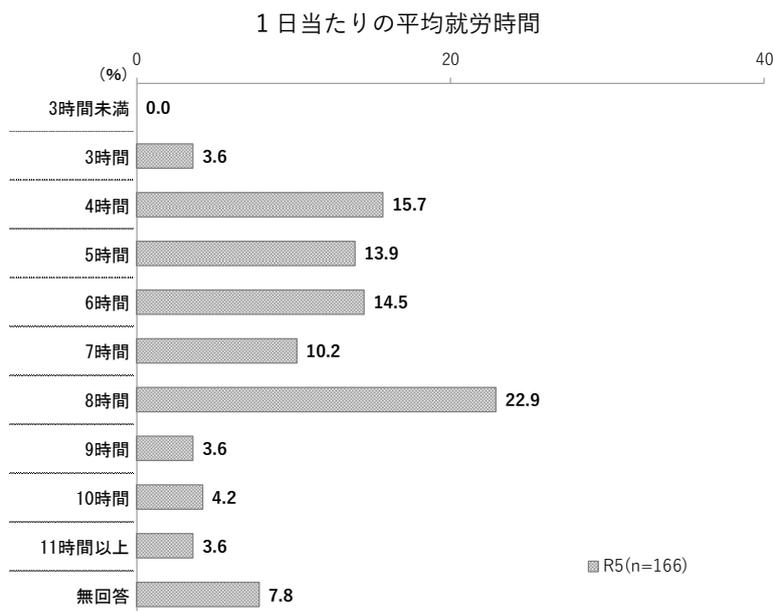
・週当たりの平均就労日数

週当たりの平均就労日数は、「5日」が53.6%と最も多く、次いで「4日」(12.0%)、「6日」(7.8%)などとなっている。



・1日当たりの平均就労時間

1日当たりの平均就労時間は、「8時間」が22.9%と最も多く、次いで「4時間」(15.7%)、「6時間」(14.5%)、「5時間」(13.9%)、「7時間」(10.2%)などとなっている。

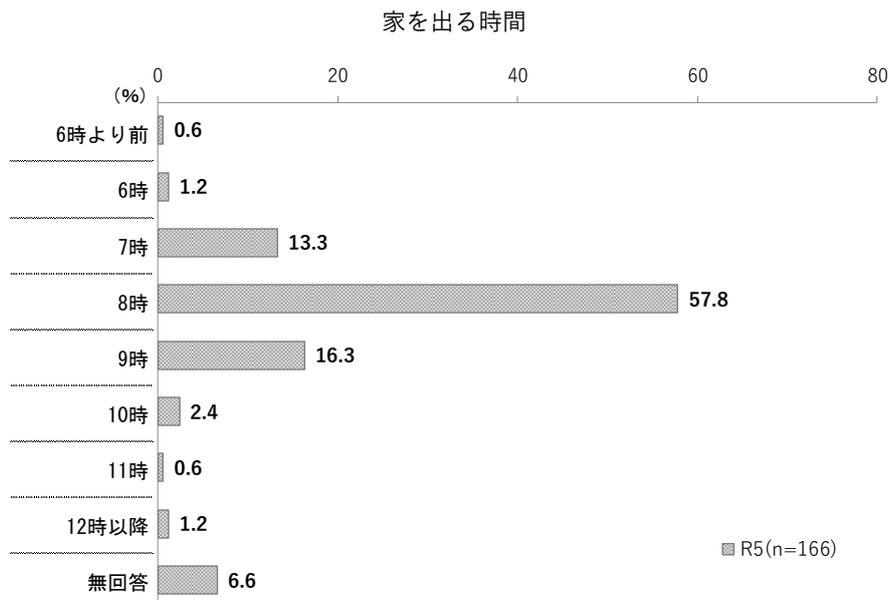


1-2. 母親の家を出る時間と帰宅時間

(1) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字を入力)

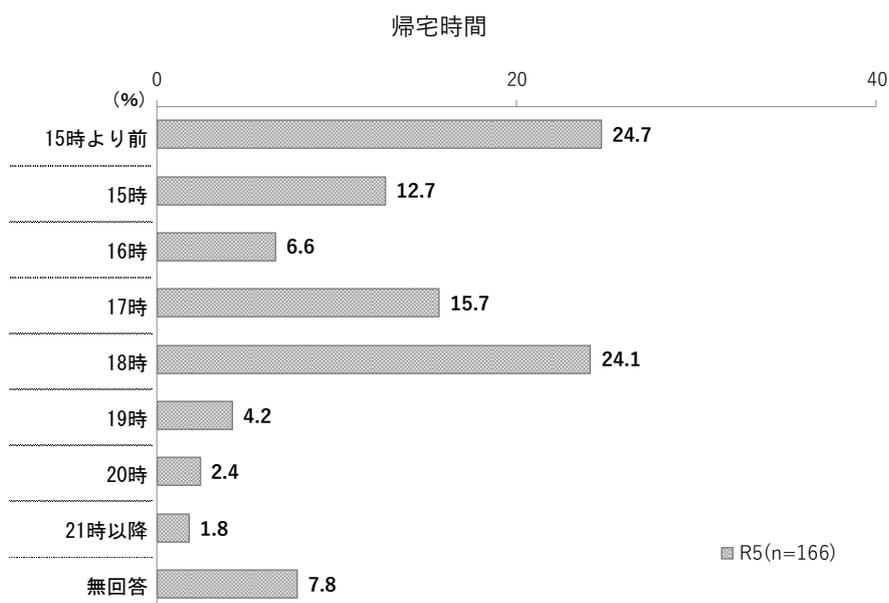
・家を出る時間

家を出る時間は、「8時」が57.8%と最も多く、次いで「9時」(16.3%)、「7時」(13.3%)などとなっている。



・帰宅時間

帰宅時間は、「15時より前」が24.7%と最も多く、次いで「18時」(24.1%)、「17時」(15.7%)、「15時」(12.7%)、「16時」(6.6%)などとなっている。



2. 父親の就労状況

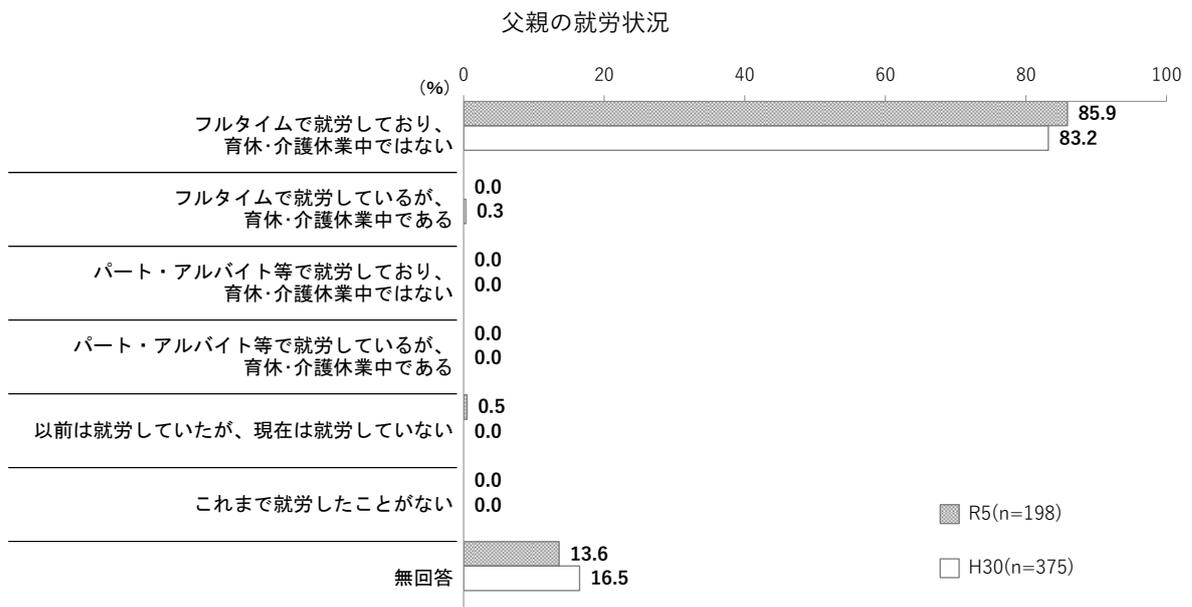
問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、農業、家族従事者含む）についてお答えください。

（2）父親【母子家庭の場合、記入は不要です】

父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」（85.9%）となっている。

【平成30年度との比較】

平成30年度と比べると、大きな違いは見られない。



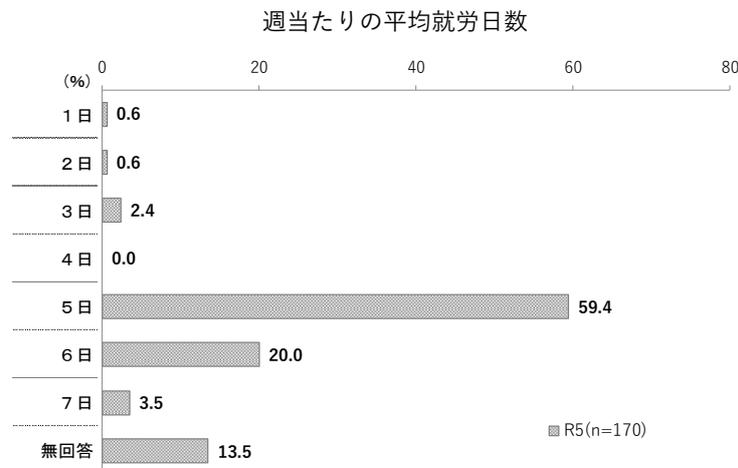
2-1. 父親の平均就労日数と平均就労時間

問 8 (2) - 1 ~ (2) - 2 は問 8 (2) で「1 ~ 4. (父親が就労している)」に○をつけた方にかがいます。

問 8 (2) - 1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間 (残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字を入力)

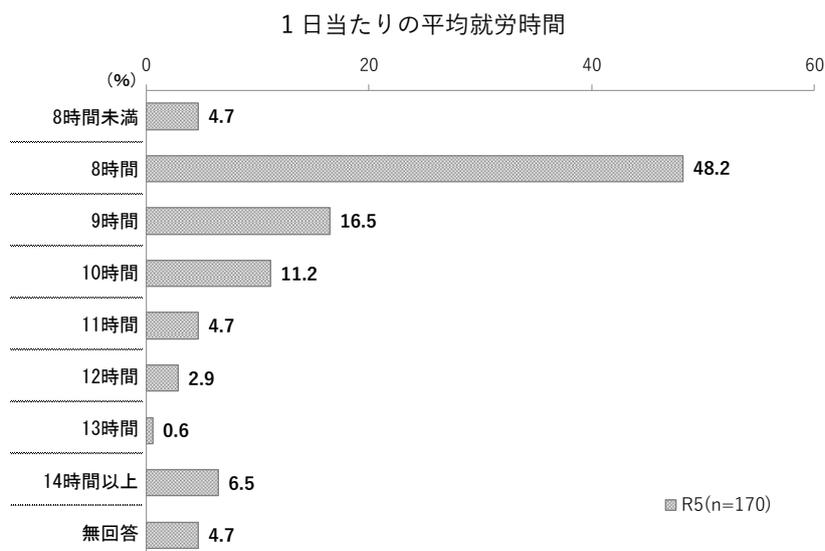
・週当たりの平均就労日数

週当たりの平均就労日数は、「5日」が 59.4% と最も多く、次いで「6日」(20.0%) などとなっている。



・1日当たりの平均就労時間

1日当たりの平均就労時間は、「8時間」が 48.2% と最も多く、次いで「9時間」(16.5%)、「10時間」(11.2%)、「14時間以上」(6.5%) などとなっている。

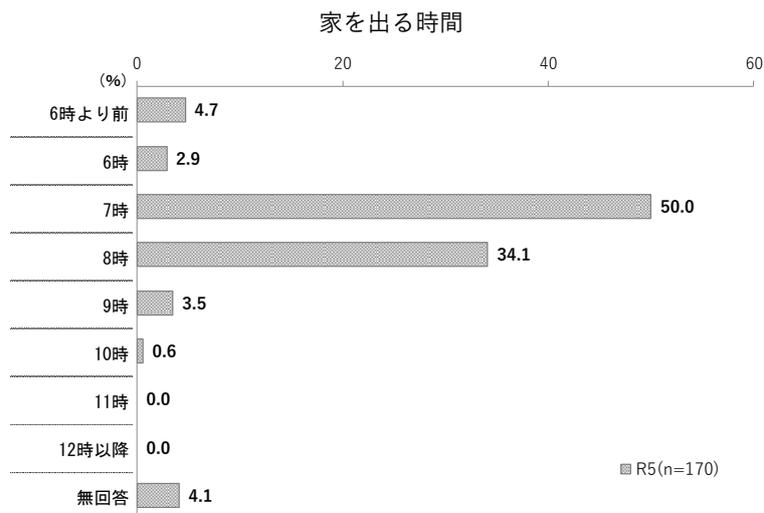


2-2. 父親の家を出る時間と帰宅時間

問8 (2) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字を記入、数字は一桁に一字)

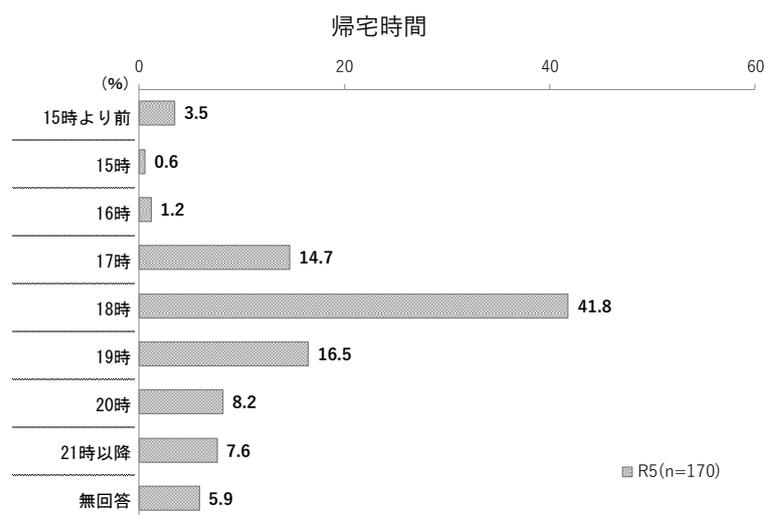
・家を出る時間

家を出る時間は、「7時」が50.0%と最も多く、次いで「8時」(34.1%) などとなっている。



・帰宅時間

帰宅時間は、「18時」が41.8%と最も多く、次いで「19時」(16.5%)、「17時」(14.7%)、「20時」(8.2%)、「21時以降」(7.6%) などとなっている。



3. 母親のフルタイムへの就労希望

問8(1)で「3～4.(母親がパート・アルバイト等で就労している)」に○をつけた方にうかがいます。

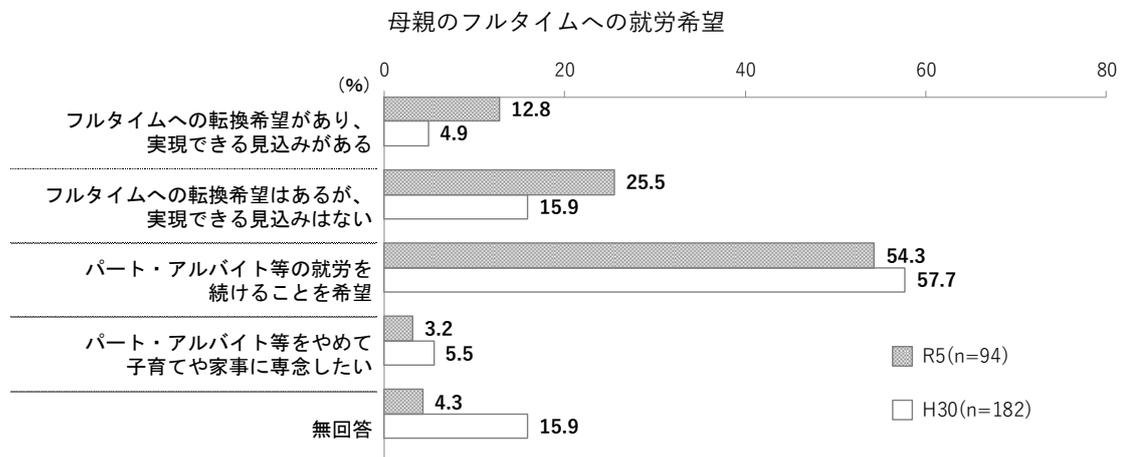
問9 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。

(1) 母親

母親のフルタイムへの就労希望は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が54.3%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(25.5%)、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(12.8%)などとなっている。

【平成30年度との比較】

平成30年度と比べると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が10ポイント、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みがある」が8ポイント高くなっており、『フルタイムへの転換希望』が増加している。



4. 父親のフルタイムへの就労希望

問8(2)で「3～4.(父親がパート・アルバイト等で就労している)」に○をつけた方にうかがいます。

問9 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。

(2) 父親

※令和5年度、平成30年度ともに回答者なし

5. 母親の就労希望

問 8 (1) で「5～6. (母親が就労していない)」に○をつけた方にうかがいます。

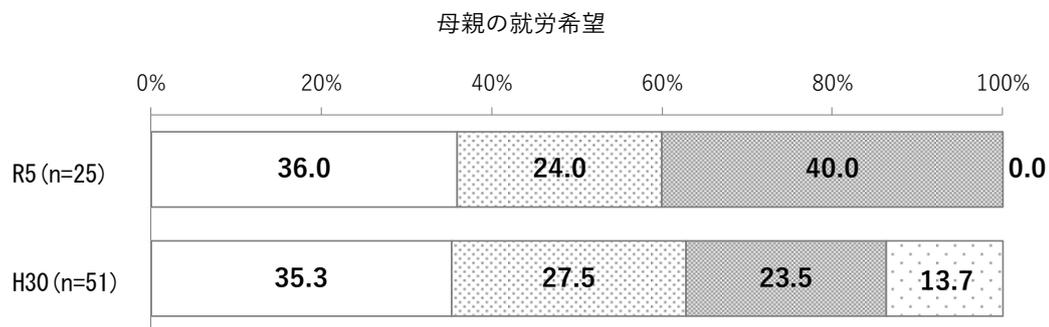
問 10 就労したいという希望はありますか。(該当する□内には数字を入力)

(1) 母親

母親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が40.0%と最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(36.0%)、「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」(24.0%)となっている。

【平成30年度との比較】

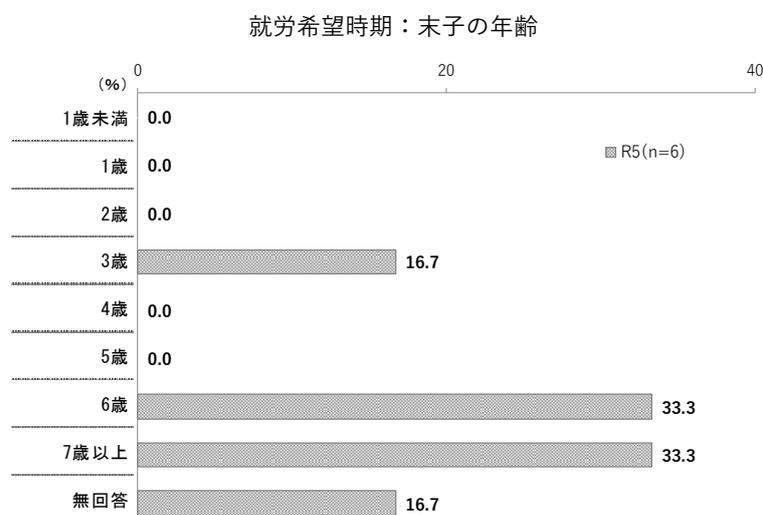
平成30年度と比べると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が17ポイント高くなっている。



- 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 無回答

・ 就労希望時期：末子の年齢

就労希望時期の末子の年齢は、「6歳」「7歳以上」がともに33.3%と最も多く、次いで「3歳」(16.7%)となっている。

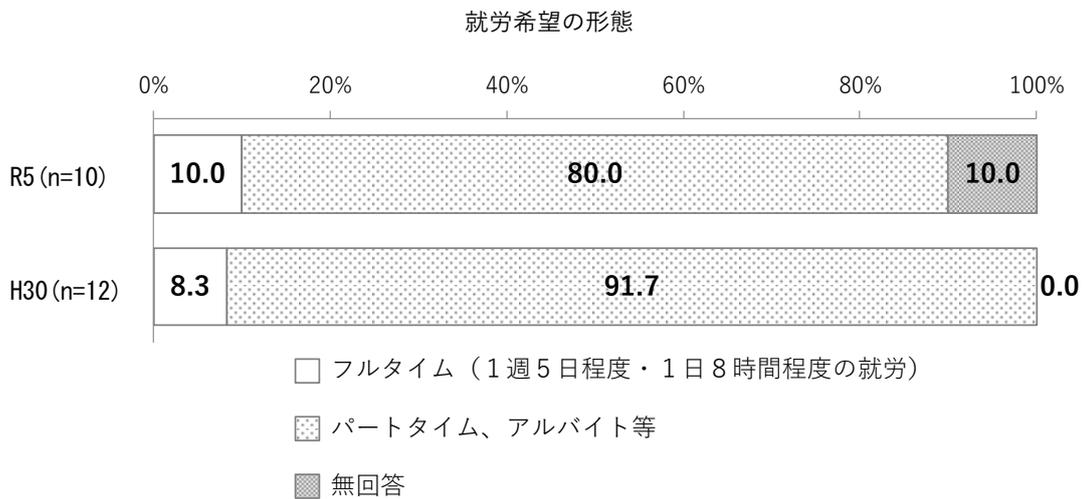


・ 就労希望の形態

就労希望の形態は、「パートタイム、アルバイト等」(80.0%)、「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)」(10.0%) となっている。

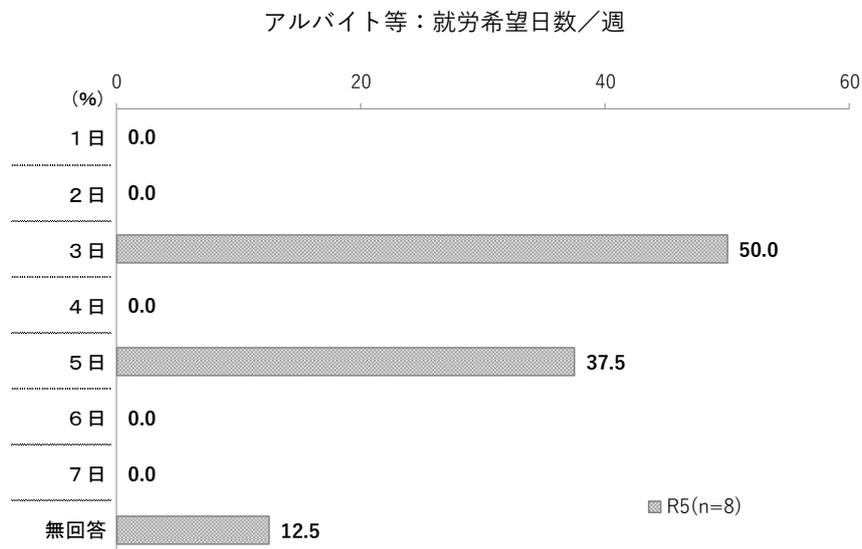
【平成30年度との比較】

平成30年度と比べると、「パートタイム、アルバイト等」が12ポイント低くなっている。



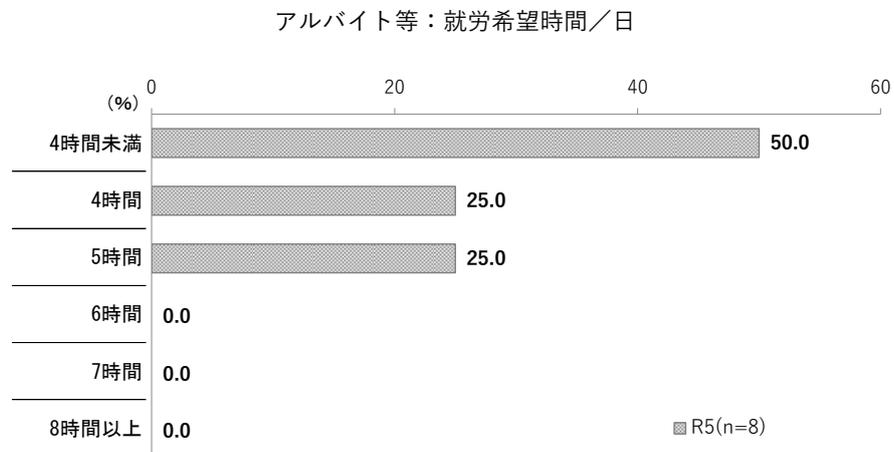
・ 母親：アルバイト等：就労希望日数／週

週当たりの就労希望日数は、「3日」が50.0%と最も多く、次いで「5日」(37.5%) となっている。



・ 母親：アルバイト等：就労希望時間／日

1日当たりの就労希望時間は、「4時間未満」が50.0%と最も多く、次いで「4時間」「5時間」がともに25.0%となっている。



6. 父親の就労希望

(2) 父親

※令和5年度では回答者1人、平成30年度回答者なし

・ 就労希望時期：末子の年齢

※令和5年度、平成30年度ともに回答者なし

・ 就労希望の形態

※令和5年度では回答者1人、平成30年度回答者なし

・ 父親：アルバイト等：就労希望日数／週

※令和5年度、平成30年度ともに回答者なし

・ 父親：アルバイト等：就労希望時間／日

※令和5年度、平成30年度ともに回答者なし

5 妊娠・出産・子育てと就労の継続について

1. 妊娠・出産・子育てにおける離職せざるを得ない状況

問 11 妊娠・出産・子育ての際に、離職せざるを得なくなるのは、どのような場合だと思いますか。

(あてはまる番号すべて)

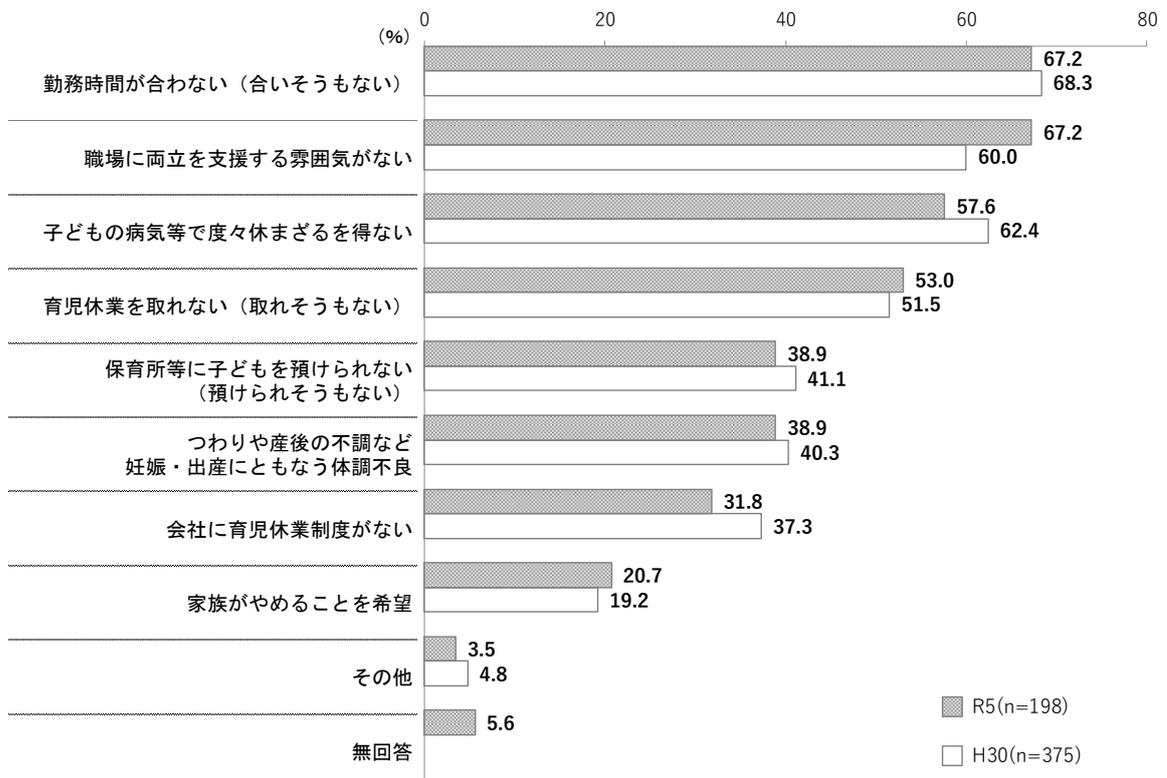
妊娠・出産・子育てにおける離職せざるを得ない状況については、「勤務時間が合わない(合いそうもない)」「職場に両立を支援する雰囲気がない」がともに67.2%と最も多く、次いで「子どもの病気等で度々休まざるを得ない」(57.6%)、「育児休業を取れない(取れそうもない)」(53.0%)などとなっている。

【平成30年度との比較】

平成30年度と比べると、「職場に両立を支援する雰囲気がない」が7ポイント高くなっている。

一方、「会社に育児休業制度がない」で6ポイント、「子どもの病気等で度々休まざるを得ない」が5ポイント低くなっている。

妊娠・出産・子育てにおける離職せざるを得ない状況



2. 離職をせずに就労できる条件

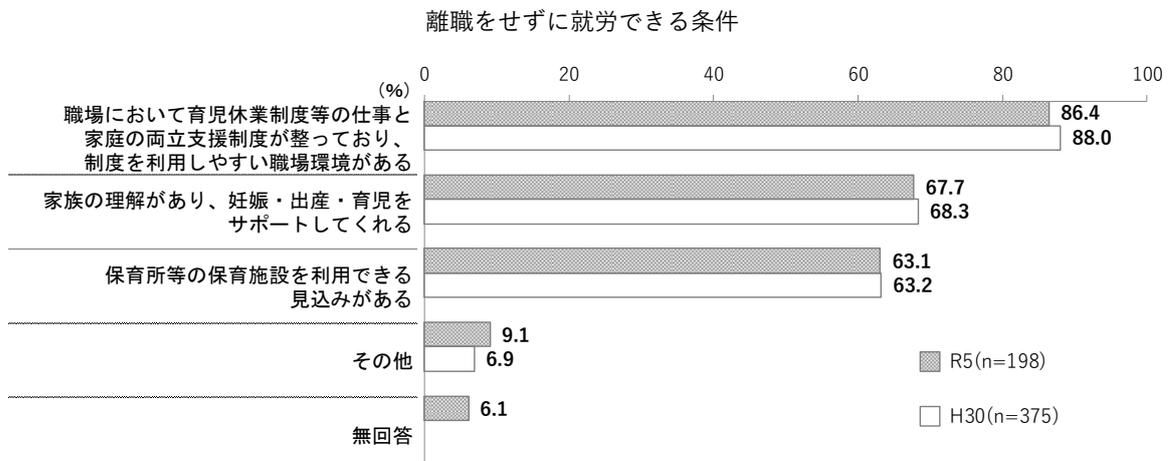
問 12 どのような環境が整っていたら、離職せず、就労を継続できると思いますか。

(あてはまる番号すべて)

離職をせずに就労できる条件については、「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っており、制度を利用しやすい職場環境がある」が86.4%と最も多く、次いで「家族の理解があり、妊娠・出産・育児をサポートしてくれる」(67.7%)、「保育所等の保育施設を利用できる見込みがある」(63.1%)となっている。

【平成30年度との比較】

平成30年度と比べると、大きな違いは見られない。



6 小学校就学後の放課後の過ごし方について

1. 就学後の放課後に居場所として希望する場所【低学年】

問 13 放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。または過ごさせたいと思いますか。また、「放課後児童クラブ」を希望する場合には、利用希望時間もお答えください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

(あてはまる番号すべて、それぞれの日数を□内に数字で入力)

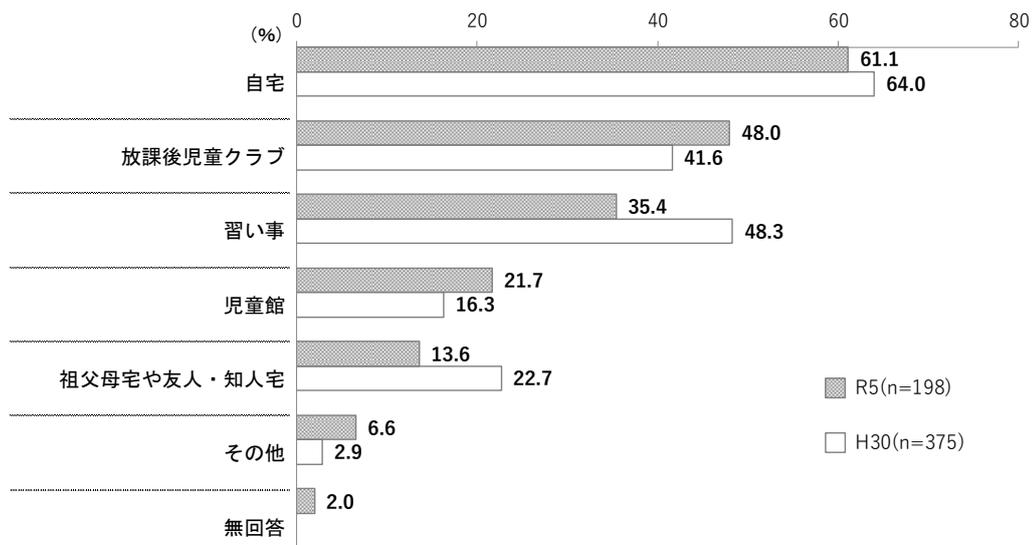
低学年での就学後の放課後に居場所として希望する場所は、「自宅」が61.1%と最も多く、次いで「放課後児童クラブ」(48.0%)、「習い事」(35.4%)、「児童館」(21.7%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(13.6%)となっている。

【平成30年度との比較】

平成30年度と比べると、「放課後児童クラブ」が6ポイント、「児童館」が5ポイント高くなっている。

一方、「習い事」13ポイント、「祖父母宅や友人・知人宅」が9ポイント低くなっている。

就学後の放課後に居場所として希望する場所【低学年】



・週当たりの日数

週当たりの日数については、以下の通りとなっている。

・放課後児童クラブ【希望終了時間】

希望終了時間は、「18時」が36.8%と最も多く、次いで「17時」(25.3%)、「16時」(8.4%)、「15時」(6.3%)、「19時以降」(5.3%)となっている。

週当たりの日数と放課後児童クラブ【希望終了時間】

	n=	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	121	1.7	4.1	8.3	6.6	17.4	0.8	-	61.2
祖父母宅や友人・知人宅	27	3.7	14.8	11.1	7.4	18.5	-	-	44.4
習い事	70	11.4	12.9	11.4	7.1	14.3	-	-	42.9
児童館	43	4.7	-	11.6	9.3	34.9	4.7	-	34.9
放課後児童クラブ	95	1.1	2.1	9.5	10.5	42.1	2.1	-	32.6
その他	13	15.4	7.7	7.7	-	23.1	15.4	-	30.8

(%)

	n=	15時より前	15時	16時	17時	18時	19時以降	無回答
放課後児童クラブ【終了時間】	95	-	6.3	8.4	25.3	36.8	5.3	17.9

2. 就学後の放課後に居場所として希望する場所【高学年】

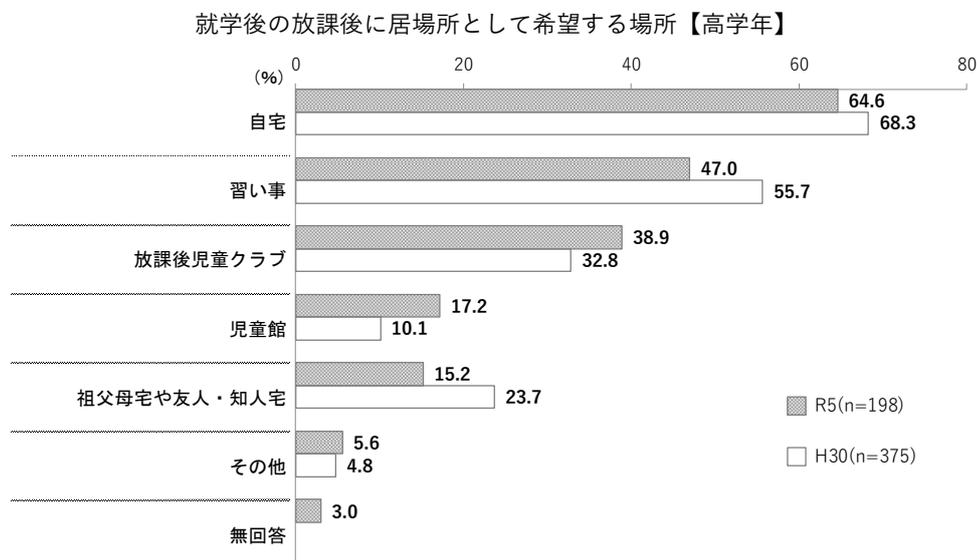
問 14 宛名のお子さんが小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、「放課後児童クラブ」を希望する場合には、利用希望時間もお答えください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。
 (あてはまる番号すべて、それぞれの日数を□内に数字で入力)

高学年での就学後の放課後に居場所として希望する場所は、「自宅」が64.6%と最も多く、次いで「習い事」(47.0%)、「放課後児童クラブ」(38.9%)、「児童館」(17.2%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(15.2%)となっている。

【平成30年度との比較】

平成30年度と比べると、「児童館」が7ポイント、「放課後児童クラブ」が6ポイント高くなっている。

一方、「習い事」、「祖父母宅や友人・知人宅」がともに9ポイント低くなっている。



・ 週当たりの日数

週当たりの日数については、以下の通りとなっている。

・ 放課後児童クラブ【希望終了時間】

希望終了時間は「18時」が42.9%と最も多く、次いで、「17時」(20.8%)、「19時以降」(11.7%)、「16時」(7.8%)、「15時」(2.6%)となっている。

週当たりの日数と放課後児童クラブ【希望終了時間】

	n=	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	128	3.9	3.9	12.5	6.3	15.6	2.3	-	55.5
祖父母宅や友人・知人宅	30	13.3	10.0	6.7	6.7	6.7	-	-	56.7
習い事	93	10.8	11.8	14.0	6.5	14.0	-	-	43.0
児童館	34	2.9	2.9	14.7	5.9	32.4	2.9	-	38.2
放課後児童クラブ	77	6.5	1.3	9.1	13.0	40.3	3.9	-	26.0
その他	11	9.1	9.1	18.2	9.1	18.2	18.2	-	18.2

(%)

	n=	15時より前	15時	16時	17時	18時	19時以降	無回答
放課後児童クラブ【終了時間】	77	-	2.6	7.8	20.8	42.9	11.7	14.3

3. 日曜日・祝日での放課後児童クラブの利用希望

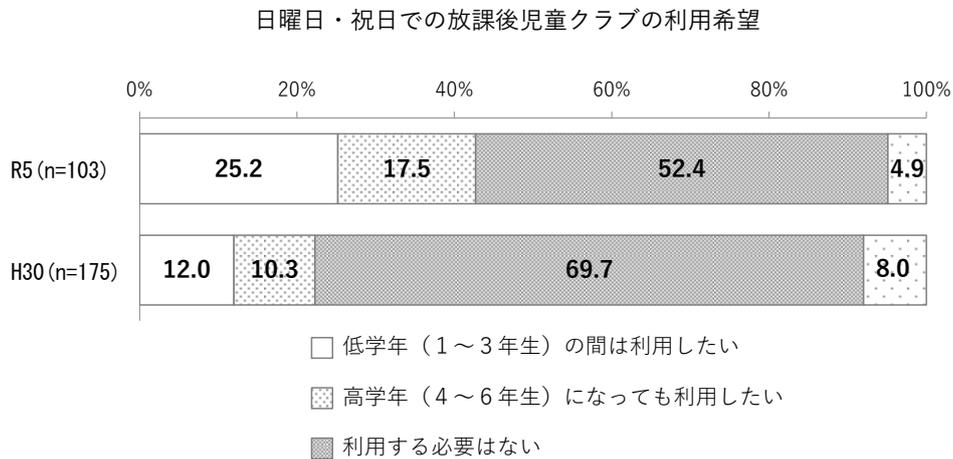
問 15～16 は、問 13 もしくは問 14 で「5.放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問 15 宛名のお子さんについて、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。また、利用したい場合は、利用希望時間もお答えください。時間は必ず(例)18 時のように 24 時間制でご記入ください。(遠軽町は無料で利用できます。)(それぞれの日数を□内に数字で入力)

日曜日・祝日での放課後児童クラブの利用希望は、「利用する必要はない」が 52.4%と最も多く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(25.2%)、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」(17.5%)となっている。

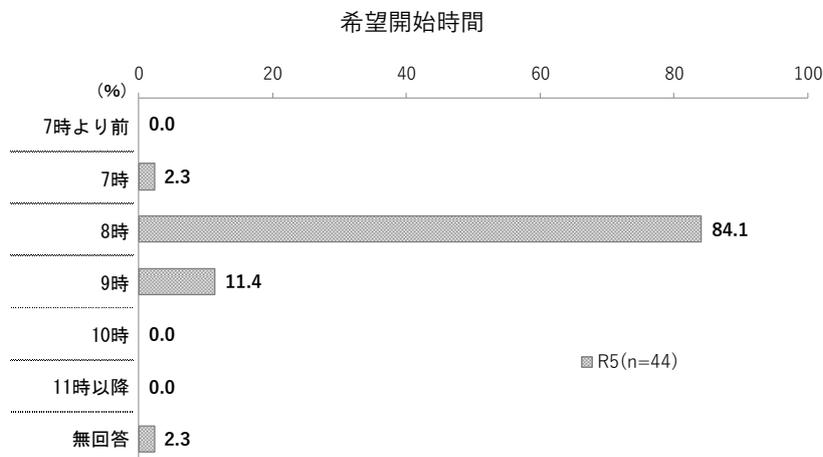
【平成 30 年度との比較】

平成 30 年度と比べると、「利用する必要はない」が 17 ポイント低く、一方「高学年になっても利用したい」が 7 ポイント、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が 13 ポイント高くなっている。



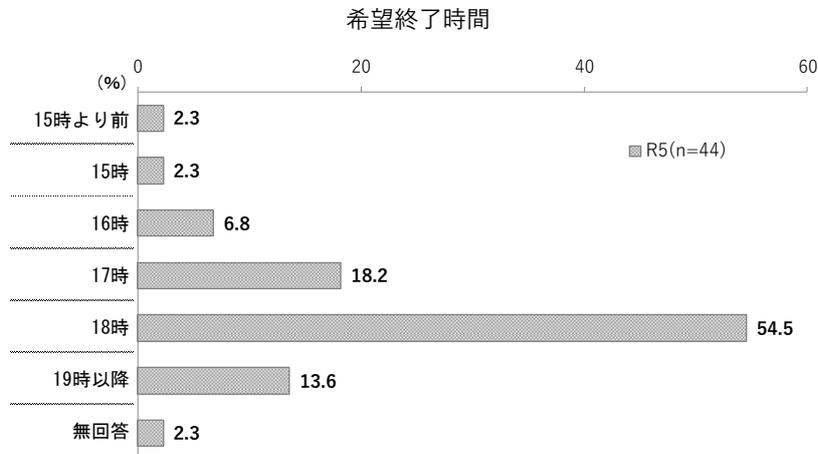
・放課後児童クラブ／希望開始時間

希望開始時間は「8時」が 84.1%と最も多く、次いで「9時」(11.4%)、「7時」(2.3%)となっている。



・放課後児童クラブ／希望終了時間

希望終了時間は、「18時」が54.5%と最も多く、次いで「17時」(18.2%)、「19時以降」(13.6%)、「16時」(6.8%)、「15時」「15時より前」がともに2.3%となっている。



4. 長期休暇での放課後児童クラブの利用希望

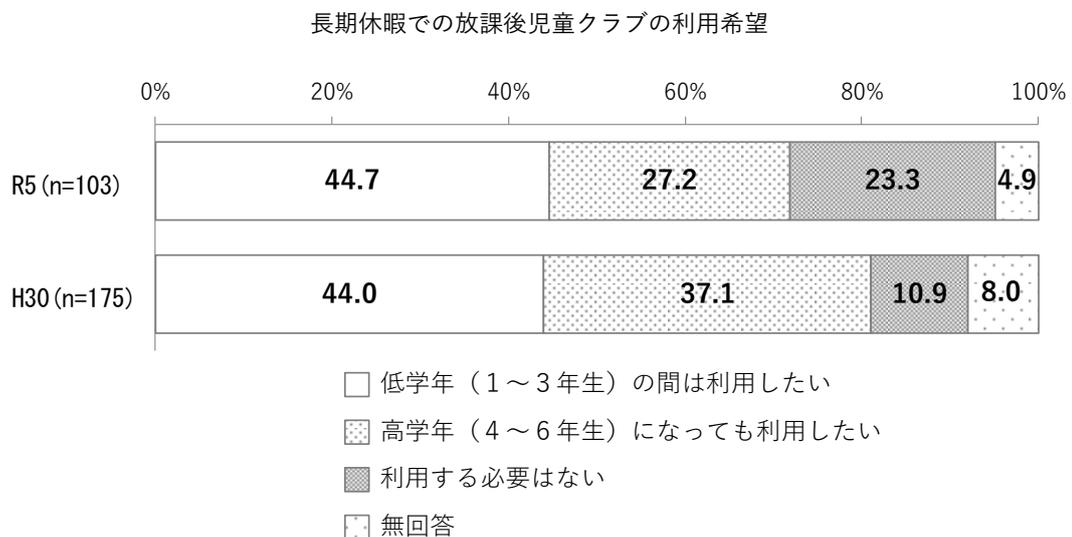
問 16 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなど長期の休み期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。また、利用したい場合は、利用希望時間もお答えください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(それぞれの日数を□内に数字で入力)

長期休暇での放課後児童クラブの利用希望は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が44.7%と最も多く、次いで、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」(27.2%)、「利用する必要はない」(23.3%)となっている。

【平成30年度との比較】

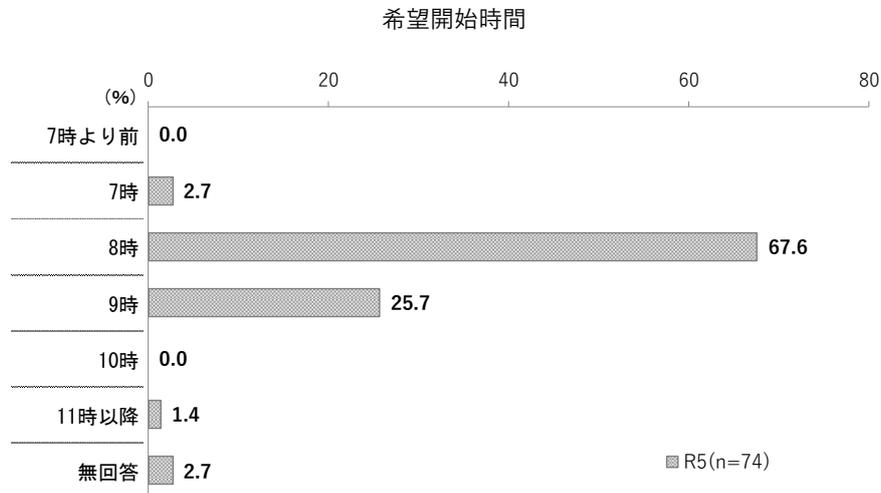
平成30年度と比べると、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が10ポイント低くなっている。

一方、「利用する必要はない」が12ポイント高くなっている。



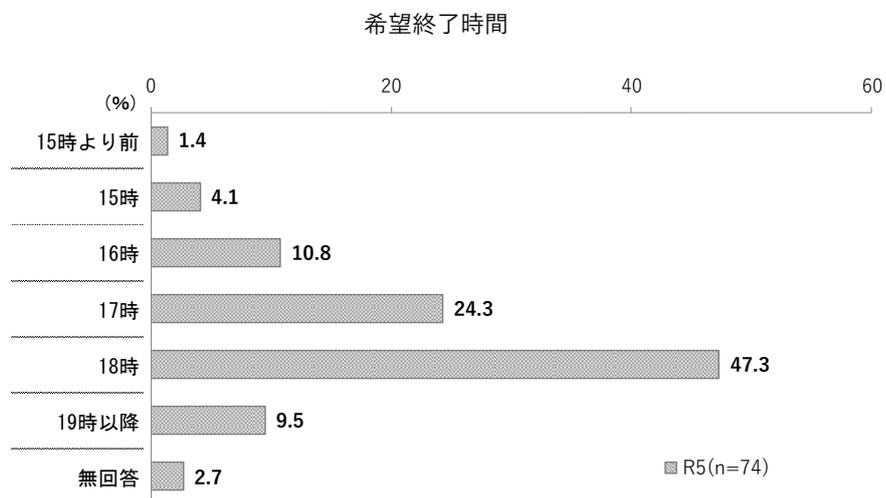
・ 放課後児童クラブ／希望開始時間

希望開始時間は、「8時」が67.6%と最も多く、次いで「9時」(25.7%)、「7時」(2.7%)、「11時以降」(1.4%)となっている。



・ 放課後児童クラブ／希望終了時間

希望終了時間は、「18時」が47.3%と最も多く、次いで「17時」(24.3%)、「16時」(10.8%)、「19時以降」(9.5%)、「15時」(4.1%)、「15時より前」(1.4%)となっている。



7 子育て環境や支援について

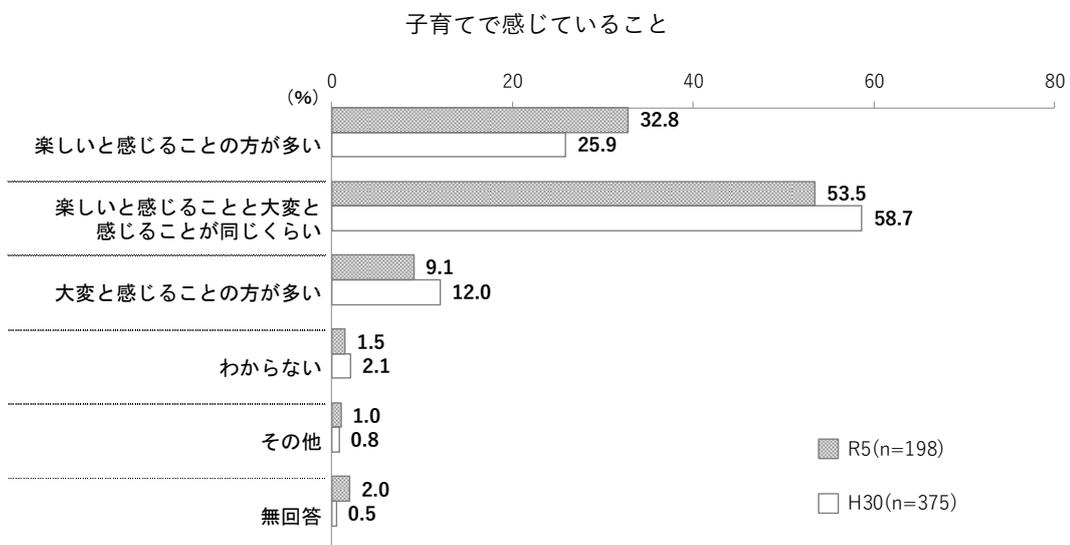
1. 子育てで感じていること

問 17 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それとも大変と感じることが多いと思いますか。

子育てで感じていることは、「楽しいと感じることと大変と感じることが同じくらい」が53.5%と最も多く、次いで「楽しいと感じることの方が多」(32.8%)、「大変と感じることの方が多」(9.1%)となっている。

【平成30年度との比較】

平成30年度と比べると、「楽しいと感じることの方が多」が7ポイント高くなっている。



1-1. 子育てに関する情報の入手先

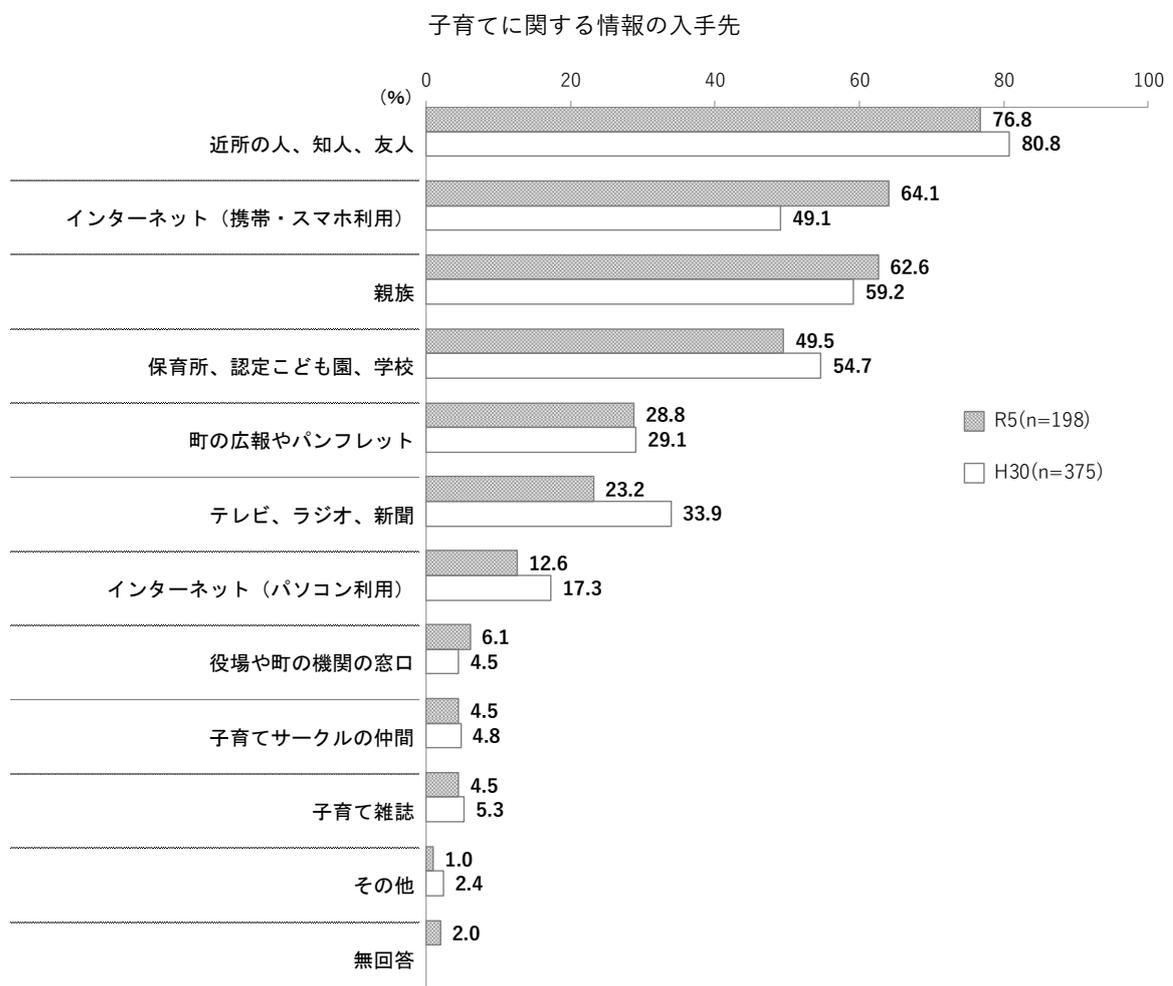
問 18 あなたは、子育てに関する情報をどこ（誰・何）から入手しますか。（あてはまる番号すべて）

子育てに関する情報の入手先は、「近所の人、知人、友人」が 76.8%と最も多く、次いで「インターネット（携帯・スマホ利用）」（64.1%）、「親族」（62.6%）、「保育所、認定こども園、学校」（49.5%）、「町の広報やパンフレット」（28.8%）、「テレビ、ラジオ、新聞」（23.2%）、「インターネット（パソコン利用）」（12.6%）などとなっている。

【平成 30 年度との比較】

平成 30 年度と比べると、「インターネット（携帯・スマホ利用）」は 15 ポイント高くなっている。

一方、「テレビ、ラジオ、新聞」は 11 ポイント低くなっている。



※平成 30 年度では「保育所、幼稚園、認定こども園、学校」と表現が異なる

2. 行政や関係機関が取り組むべき子育ての施策

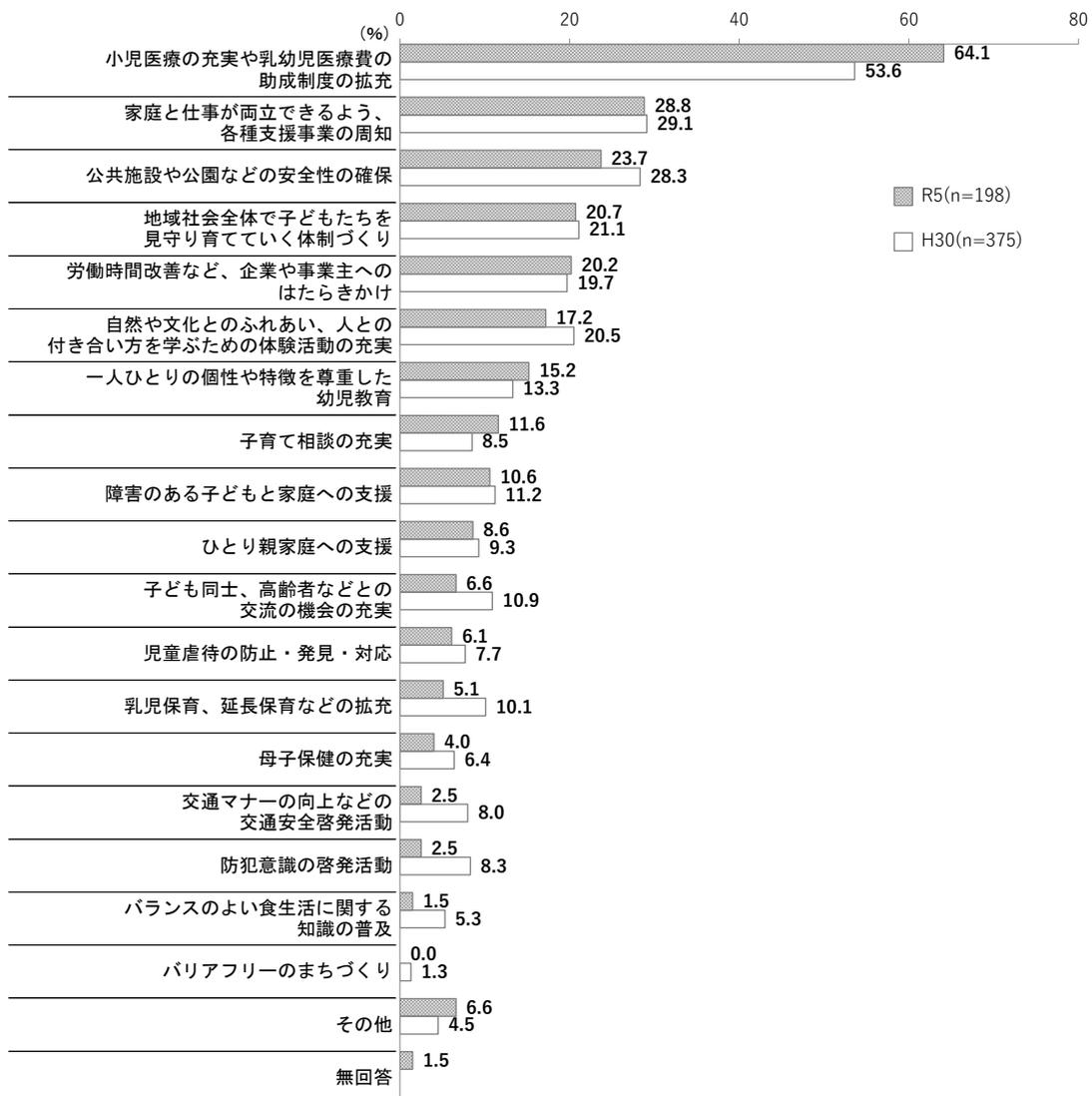
問 19 子育てについて考えたとき、今後、行政や関係機関の取り組みとして必要と思われること、充実してほしいと思われることは何ですか。（あてはまる番号 3 つまで）

行政や関係機関が取り組むべき子育ての施策については、「小児医療の充実や乳幼児医療費の助成制度の拡充」が 64.1%と最も多く、次いで「家庭と仕事が両立できるよう、各種支援事業の周知」（28.8%）、「公共施設や公園などの安全性の確保」（23.7%）、「地域社会全体で子どもたちを見守り育てていく体制づくり」（20.7%）、「労働時間改善など、企業や事業主へのはたらきかけ」（20.2%）などとなっている。

【平成 30 年度との比較】

平成 30 年度と比べると、「小児医療の充実や乳幼児医療費の助成制度の拡充」が 11 ポイント高くなっている。

行政や関係機関が取り組むべき子育ての施策



3. 地域の子育ての環境や支援の満足度

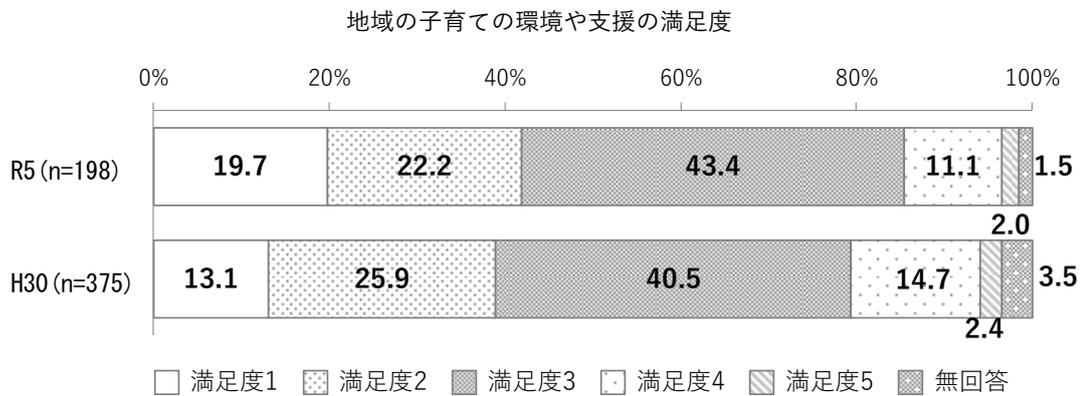
問 20 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。

地域の子育ての環境や支援の満足度については、「満足度3(普通)」が43.4%と最も多く、次いで「満足度1～2」を足した『満足度(低め)』は41.9%、「満足度4～5」を足した『満足度(高め)』は13.1%となっている。

【平成30年度との比較】

平成30年度と比べると、『満足度(高め)』はやや減少、『満足度(低め)』はやや増加している。

(満足度：1 = 低 ⇔ 5 = 高)



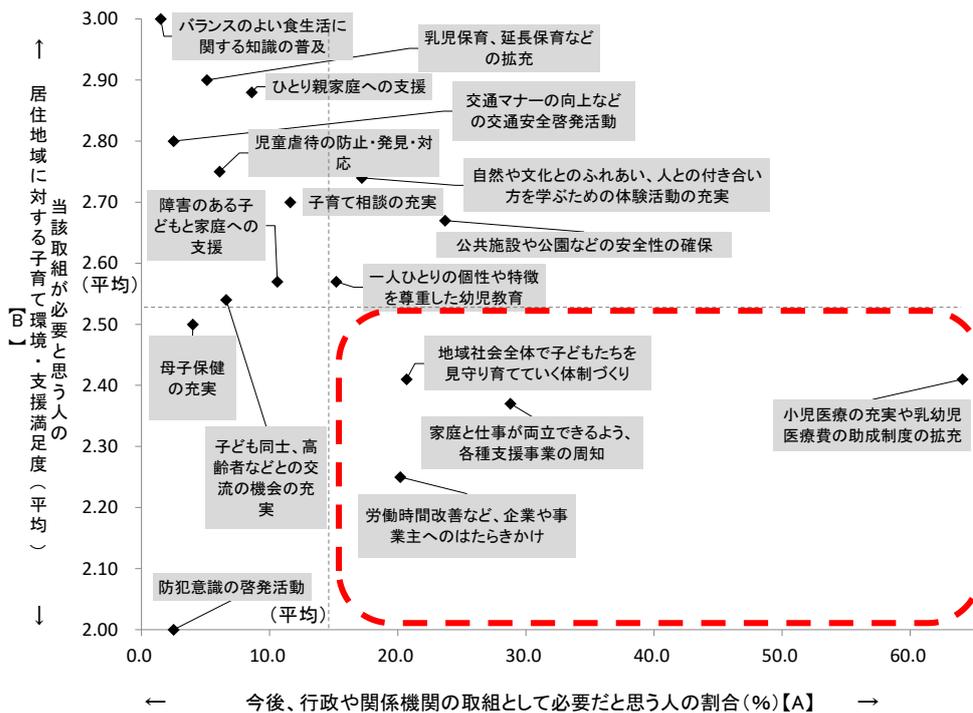
＜必要だと思う取組＞と＜当該取組が必要だと思う人の子育て環境・支援に対する満足度＞との関係性

下記に横軸【A】に＜必要だと思う取組＞と回答した割合、縦軸【B】に＜当該取組が必要だと思う人の子育て環境・支援に対する満足度（1～5点の平均）＞の散布図を示した。

【A】【B】の各々の平均値を中心として4象限に分類し、右下の点線に囲まれた象限は“平均以上に必要が求められながら、その取組を必要としている人の子育て環境・支援の満足度が平均以下”であることを示している。

「小児医療の充実や乳幼児医療費の助成制度の拡充」は64.1%の人が必要としている一方で、その取組を必要としている人の子育て環境・支援の満足度は2.41（全体平均は2.53）、同様に「家庭と仕事が両立できるよう、各種支援事業の周知」は28.8%に対して2.37、「地域社会全体で子どもたちを見守り育てていく体制づくり」は20.7%に対して2.41、「労働時間改善など、企業や事業主へのはたらきかけ」は20.2%に対して2.25となっている。

取組に対してプライオリティを置く場合、上記に示した4つの取組を優先することが、子育て環境に対する満足度を向上させると期待できる。



取組	【A】	【B】	取組	【A】	【B】
	(%)	平均		(%)	平均
子育て相談の充実	11.6	2.70	防犯意識の啓発活動	2.5	2.00
子ども同士、高齢者などとの交流の機会の充実	6.6	2.54	ひとり親家庭への支援	8.6	2.88
地域社会全体で子どもたちを見守り育てていく体制づくり	20.7	2.41	障害のある子どもと家庭への支援	10.6	2.57
バランスのよい食生活に関する知識の普及	1.5	3.00	児童虐待の防止・発見・対応	6.1	2.75
母子保健の充実	4.0	2.50	乳児保育、延長保育などの拡充	5.1	2.90
一人ひとりの個性や特徴を尊重した幼児教育	15.2	2.57	家庭と仕事が両立できるよう、各種支援事業の周知	28.8	2.37
自然や文化とのふれあい、人との付き合い方を学ぶための体験活動の充実	17.2	2.74	労働時間改善など、企業や事業主へのはたらきかけ	20.2	2.25
小児医療の充実や乳幼児医療費の助成制度の拡充	64.1	2.41	公共施設や公園などの安全性の確保	23.7	2.67
交通マナーの向上などの交通安全啓発活動	2.5	2.80	※バリアフリーのまちづくり	-	-

※「バリアフリーのまちづくり」は【A】が0.0%(n=0)のため、散布図から割愛した。
 ※【A】はn=198、【B】の平均値の分母は【A】で各取組に対して「必要」と回答した人

4. 子育て支援に関する意見

問 21 最後に教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※別紙参照

8 調査票

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。

1. 遠軽地域 2. 生田原地域 3. 丸瀬布地域 4. 白滝地域

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご入力ください。(口内に数字を入力)

西暦 20 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をお答えください。また、お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下の子の方の生年月月をお答えください。(口内に数字を入力)

きょうだい数 人 一番下の子の生年月月 西暦 20 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

1. いる／ある ⇒ 問7-1へ 2. いない／ない ⇒ 問8へ

<回答条件：問7=1>

■お子さんの子育て（教育を含む）を気軽に相談できる人がいる方におうかがいします。

問7-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまる番号3つまで）

- | | |
|---------------------------------|------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（児童館等） |
| 5. 保健所 | 6. 遠軽町保健師 |
| 7. 学校 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 遠軽町子育て支援課窓口 |
| 11. その他（ ） | |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、農業、家族従事者含む）についてお答えください。

(1) 母親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

- | | |
|--|-------------|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } ⇒ (1) -1へ |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ (2)へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

<回答条件：問8(1)=1~4> ■母親が就労している方におうかがいします。

(1)-1 適当な「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字を入力）

1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

<回答条件：問8（1）＝1～4>■母親が就労している方におうかがいします。

- (1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。
(口内に数字を入力)

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

(2) 父親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	} ⇒ (2) -1 へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} ⇒ 問10 へ
6. これまで就労したことがない	

<回答条件：問8（2）＝1～4>■父親が就労している方におうかがいします。

- (2)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字を記入、数字は一桁に一字)

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

<回答条件：問8（2）＝1～4>■父親が就労している方におうかがいします。

- (2)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字を記入、数字は一桁に一字)

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

<回答条件：問8（1）＝3～4>

■母親がパート・アルバイト等で就労している方におうかがいします。

問9 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。

（1）母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

<回答条件：問8（2）＝3～4>

■父親がパート・アルバイト等で就労している方におうかがいします。

（2）父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

<回答条件：問8（1）＝5～6> ■母親が就労していない方におうかがいします。

問10 就労したいという希望はありますか。（該当する口内には数字を入力）

（1）母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

<回答条件：問10（1）＝3>

→希望する就労形態

- ① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
② パートタイム、アルバイト等（「①」以外）

<回答条件：上記設問＝2>

→1週当たり 日 1日当たり 時間

<回答条件：問8（2）＝5～6> ■父親が就労していない方におうかがいします。

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

<回答条件：問10（2）＝3>

→希望する就労形態

- ① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
② パートタイム、アルバイト等（「①」以外）

<回答条件：上記設問＝2>

→1週当たり 日 1日当たり 時間

妊娠・出産・子育てと就労の継続についてうかがいます。

問 11 妊娠・出産・子育ての際に、離職せざるを得なくなるのは、どのような場合だと思いますか。

(あてはまる番号すべて)

1. 勤務時間が合わない（合いそうもない）
2. 職場に両立を支援する雰囲気がない
3. 育児休業を取れない（取れそうもない）
4. 子どもの病気等で度々休まざるを得ない
5. 保育所等に子どもを預けられない（預けられそうもない）
6. 会社に育児休業制度がない
7. つわりや産後の不調など妊娠・出産にともなう体調不良
8. 家族がやめることを希望
9. その他（)

問 12 どのような環境が整っていたら、離職せず、就労を継続できると思いますか。

(あてはまる番号すべて)

1. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っており、制度を利用しやすい職場環境がある
2. 家族の理解があり、妊娠・出産・育児をサポートしてくれる
3. 保育所等の保育施設を利用できる見込みがある
4. その他（)

放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 13 放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。または過ごさせたいと思いますか。また、「放課後児童クラブ」を希望する場合には、利用希望時間もお答えください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(あてはまる番号すべて、それぞれの日数を口内に数字で入力)

「放課後児童クラブ」・・・保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。遠軽町は無料で利用できます。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館 ※	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後児童クラブ	週 <input type="checkbox"/> 日くらい →下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
6. その他（ ）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「5.」に回答

問 14 宛名のお子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、「放課後児童クラブ」を希望する場合には、利用希望時間もお答えください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(あてはまる番号すべて、それぞれの日数を口内に数字で入力)

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館 ※	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後児童クラブ	週 <input type="checkbox"/> 日くらい →下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
6. その他（ ）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

<回答条件：問 13=5 もしくは問 14=5> ■放課後児童クラブを利用したい方におうかがいします。

問 15 宛名のお子さんについて、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。また、利用したい場合は、利用希望時間もお答えください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(遠軽町は無料で利用できます。)

(それぞれの日数を口内に数字で入力)

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} <回答条件：問 15=1~2> 利用したい時間帯 → □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 16 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなど長期の休み期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。また、利用したい場合は、利用希望時間もお答えください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(それぞれの日数を口内に数字で入力)

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} <回答条件：問 16=1~2> 利用したい時間帯 → □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

すべての方に、子育て環境や支援についてうかがいます。

問 17 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じるときが多いと思いますか。それとも大変と感じるときが多いと思いますか。

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと大変と感じることが同じくらい
3. 大変と感じることの方が多い
4. わからない
5. その他 ()

問 18 あなたは、子育てに関する情報をどこ（誰・何）から入手しますか。（あてはまる番号すべて）

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 親族 | 2. 近所の人、知人、友人 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 4. 保育所、認定こども園、学校 |
| 5. 役場や町の機関の窓口 | 6. 町の広報やパンフレット |
| 7. テレビ、ラジオ、新聞 | 8. 子育て雑誌 |
| 9. インターネット（パソコン利用） | 10. インターネット（携帯・スマホ利用） |
| 11. その他 () | |

問 19 子育てについて考えたとき、今後、行政や関係機関の取り組みとして必要と思われること、充実してほしいと思われることは何ですか。（あてはまる番号3つまで）

1. 子育て相談の充実
2. 子ども同士、高齢者などとの交流の機会の充実
3. 地域社会全体で子どもたちを見守り育てていく体制づくり
4. バランスのよい食生活に関する知識の普及
5. 母子保健の充実
6. 一人ひとりの個性や特徴を尊重した幼児教育
7. 自然や文化とのふれあい、人との付き合い方を学ぶための体験活動の充実
8. 小児医療の充実や乳幼児医療費の助成制度の拡充
9. 交通マナーの向上などの交通安全啓発活動
10. 防犯意識の啓発活動
11. ひとり親家庭への支援
12. 障害のある子どもと家庭への支援
13. 児童虐待の防止・発見・対応
14. 乳児保育、延長保育などの拡充
15. 家庭と仕事が両立できるよう、各種支援事業の周知
16. 労働時間改善など、企業や事業主へのはたらきかけ
17. 公共施設や公園などの安全性の確保
18. バリアフリーのまちづくり
19. その他 ()

